

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

本部各部門における契約手続きを効率化

電子契約サービス「SMBCクラウドサイン」の導入について



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、本日（7月1日（金））、SMBCクラウドサイン株式会社（代表取締役社長 三嶋 英城）が提供するクラウド型電子契約サービス「SMBCクラウドサイン」を導入しましたので、お知らせいたします。

当行では、2020年6月から融資取引の契約をインターネット上で完結できる「京銀電子契約サービス」の取り扱いを開始するなど、営業店における各種契約手続きのペーパーレス化を進め、お客さまおよび営業店双方の利便性向上を図っております。今般、本サービスを通じて、業務委託先等との各種契約手続きにおけるペーパーレス化を進めることにより、本部各部門における契約書の記入や押印、保管等の事務作業を不要とし、業務効率の改善を図ります。

当行では、銀行業務・事務手続きのデジタル化、銀行サービスのデジタル化、お客さまのデジタル化支援の3つのデジタル化を進めております。今後もより迅速にデジタル関連の施策を打ち出すことで、お客さまへのより質の高いサービスの提供につなげてまいります。

記

1. 「SMBCクラウドサイン」サービス概要

名称	電子契約サービス「SMBCクラウドサイン」
概要	本部各部門における業務委託先等との各種契約手続き（契約締結から契約書管理まで）をインターネット上で完結し、従来の署名や押印が不要となります。
対象となる契約	業務委託先等との秘密保持契約書、覚書、業務委託契約書、請負契約書 等

2. 取扱開始日

2022年7月1日（金）

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

